

2011年12月6日

スーパー繊維「ダイニーマ®」の増産設備が本格稼働

当社とDSM Dyneema社（本社：オランダ、社長：ヘラルド・ドゥ・ルーヴァー）との合弁会社である日本ダイニーマ㈱（本社：大阪市北区、社長：安田純夫）は、超高強力ポリエチレン繊維「ダイニーマ®」の生産設備を増設し、12月1日より本格稼働に入りましたので、お知らせします。

1. 増産設備について

設置場所 : 当社敦賀事業所内（福井県敦賀市）
生産能力 : 800トン/年
稼働時期 : 2011年12月1日

2. 増産後の生産能力

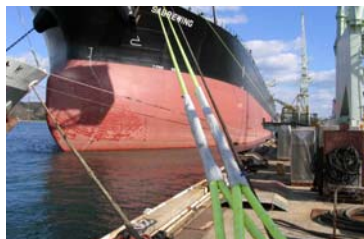
今回増設した設備は、敦賀事業所の「ダイニーマ®」生産設備としては4ライン目となり、総合研究所(滋賀県大津市)の設備と合わせてトータルで3200トン/年の生産能力になります。

当社およびDSM Dyneema社の増分については、耐切創用手袋、ロープなどの従来用途に加え、土木・建築資材用途に展開していきます。

(補足資料)

<「ダイニーマ®」について>

ピアノ線の約8倍の強度を持つ超高強力ポリエチレン繊維。衝撃吸収性や耐光性、耐薬品性といった特長に加え、吸水による劣化がなく、水に浮くほどの軽量素材であるため、船舶用ロープや防護手袋のほか、ヘルメットなどの安全用具、釣り糸など、さまざまな用途で採用されています。土木・建築資材の補強をはじめ、高熱伝導・負膨張性を生かした分野での利用も期待されています。



以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

東洋紡績株式会社 広報室

TEL 06-6348-4210